

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



大豆収穫作業

2012

NO.57

発行・上川中央農業協同組合

愛別町本町125

Tel(01658)6-5311

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・営農販売課

12

旭日双光章叙勲!! 代表理事組合長 新井光雄

11月3日、平成24年度秋の叙勲における受章者が発令され、当JAの新井光雄代表理事組合長が旭日双光章を叙勲されました。

旭日章は、国家又は公共に対し功労のある者で社会の様々な分野で顕著な功績を挙げた者に贈られ、当組合長は農業振興への功労が認められての叙勲となりました。

伝達式が11月9日10時50分から農水省講堂で行われ、同日13時30分から皇居にて天皇陛下への拝謁(はいえつ)の栄誉に浴しました。



叙勲にあたって

この度、平成24年度秋の叙勲に際し、連合会・各関係機関のご推挙によりまして、旭日双光章閣議決定の通知を戴き、11月9日伝達式終了後、皇居に参りまして、天皇陛下に拝謁の栄誉に浴しました。これもひとえに地域・各関係機関皆様方の、永年にわたるお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

農業を通じて、多くの仲間にも恵まれました。好きで選んだ農業、こつこつ積み重ねてきた足跡に、過大な評価を頂きこの上ない喜びでございます。

今後も皆様と共に農業・地域の課題と向き合い、農業の素晴らしさを次代へつなぎ伝えて行く所存でございます。

今後は、この栄誉に恥じる事の無きよう、尚一層精進して参ります。今後とも皆様方のご指導ご厚情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新井光雄

新井光雄氏 略歴 【現住所】北海道上川郡上川町旭町 6-37 【生年月日】昭和16年6月21日

●農業協同組合歴

上川町農業協同組合	理事	(S46.4 ~ H 4.4)
上川町農業協同組合	代表理事組合長	(H 4.4 ~ H20.1)
上川中央農業協同組合	代表理事組合長	(H20.2 ~ 現在)

●農業協同組合連合会歴

北海道厚生農業協同組合連合会	理事	(H12.6 ~ H21.6)
全国共済農業協同組合連合会北海道本部	理事	(H12.6 ~ H13.6)
上川中央農協組合長会	会長	(H21.6 ~ H23.6)
北海道農業協同組合中央会	理事	(H21.6 ~ H23.6)
ホクレン農業協同組合連合会	理事	(H21.6 ~ H23.6)
北海道農業協同組合学校	理事	(H21.6 ~ H23.6)
全国農業協同組合中央会	代議員	(H22.9 ~ H24.3)
ホクレン受託販売委員会	委員	(S61.5 ~ H23.6)
上川生産農業協同組合連合会	代表理事会長	(H23.6 ~ 現在)

●民間団体歴

農事組合法人 大雪牧場	組合長理事	(S53.3 ~ H10.2)
上川町農業委員会	会長代理	(S62.7 ~ H 1.7)
上川中央農業共済組合	理事	(H 1.4 ~ H11.3)
北海道農業信用基金協会	理事	(H 7.5 ~ H11.6)
北海道農協酪農畜産対策委員会	委員	(H 8.4 ~ H23.6)
株式会社 厚生サービス	取締役	(H12.6 ~ H21.6)
株式会社 北海道畜産公社	取締役	(H11.6 ~ 現在)
社団法人 農業改良普及協会	理事	(H23.5 ~ 現在)
社団法人 北海道クミアイ自動車学園	理事長	(H23.6 ~ 現在)
社団法人 北海道酪農畜産協会	理事	(H23.6 ~ 現在)
社団法人 ジェネティクス北海道	理事	(H23.6 ~ 現在)

●受章歴

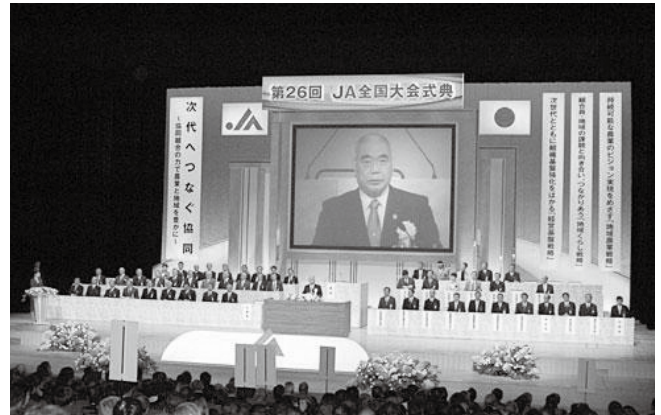
北海道農業協同組合中央会功労者表彰	平成 22 年 3 月 11 日
全国農業協同組合中央会功労章緑綬表彰	平成 24 年 3 月 9 日
旭日双光章	平成 24 年 11 月 3 日

『次代へつなぐ協同』～協同組合の力で農業と地域を豊かに～を決議!! 第26回 JA 全国大会

10月11日、第26回 JA 全国大会がNHKホール（東京都渋谷区）で開催され、全国から約3,000人が出席し、平成25年から取り組むJAグループの基本方針を決議しました。

来賓には政府から野田佳彦首相をはじめ各政党の代表者が出席、JA全中の萬歳章会長は「これからの3年間、地域農業、くらし、経営基盤の戦略の策定・実践を通じて広く国民理解の醸成に努め、それぞれの地域・JAで農業振興とJA事業の発展、協同組合のさらなる発展に取り組んでいく」として「JAの組合員・役職員一人ひとりが農業・地域・組織の課題と向き合い、課題解決に向けて前進していくことを願っている」と期待した。

大会では、協同組合の力で農業と地域を豊かにする「次代へつなぐ協同」テーマに、農業再生と豊かな地域社会を協同の力でつくとともに、将来的な脱原発・自然再生エネルギーの活用をめざす方針を確認。環太平洋連携協定（TPP）に反対する立場から、交渉参加の是非を衆院選挙の大きな争点にしていくとの特別決議を採択しました。



《大会決議主題》

協同組合の力で農業と地域を豊かにする『次代へつなぐ協同』

- 地域でおぎなないあい、外とつながりあう新たな協同
- 支店を核に、組合員・地域の課題に向き合う協同

《めざす姿（10年度）》

- 消費者の信頼にこたえ、安全で安心な国産農畜産物を持続的・安定的に供給できる地域農業を支え、農業所得の向上を支える姿
- 総合事業を通じて地域のライフラインの一翼を担い、協同の力で豊かで暮らしやすい地域社会の実現に貢献している姿
- 次世代とともに、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、存立している姿

《戦略・実践》

1、JA 地域農業戦略

- ①次代へつなぐ「JA 地域農業戦略」の実践（地域営農ビジョン運動）
- ②新たな担い手づくりと農地フル活用の実践
- ③担い手経営体と一体となった生産販売戦略の実践
- ④多様な担い手と地域に根ざした生産販売戦略の実践
- ⑤消費者との信頼に基づく食の安全対策の実践

2、地域くらし戦略

- ①地域におけるJAの機能発揮
- ②JA 地域くらし戦略の策定
- ③JA 支店を拠点に地域コミュニティの活性化に向けたJA 地域くらし戦略の実践
- ④JA 支店等を拠点としたJA 地域くらし戦略の展開
- ⑤人が「動き」「集う」幅広い交流（つながり）による事業展開
- ⑥住み慣れた地域での「助けあい」を軸とした地域セーフティーネットの構築

3、将来的な脱原発に向けた循環型社会への取り組みの実践

4、JA 経営基盤戦略

- ①地域に即した「JA 経営基盤戦略」の実践
- ②協同組合としての意識改革と人材育成の実践
- ③次代へつなぐ組織基盤強化・組織活動支援の実践
- ④JA 経営の健全性向上の実践
- ⑤JAの事業伸長を支える各事業の実践

5、国民理解の醸成

- ①国民理解の醸成に向けたJAの広報活動の実践
- ②農を軸とした「いのち・くらし・地域」を守る運動の実践



第51回JA北海道女性大会 ・JA北海道女性協議会60周年記念 ・北海道家の光大会 開催

11月8日～9日（2日間）、ガトーキングダム・サッポロで第51回JA北海道女性大会・JA北海道女性協議会60周年記念・北海道家の光大会が道内各地から約560名が集まり開催され、当女性部からも6名が参加しました。
JA北海道女性協議会は昭和28年に設立され、今年60周年の大きな節目を迎えました。



記念大会では、「JA女性 気つこう一人ひとり、行動しよう 仲間とともに」をメインスローガンに大会が行われ、議事では、地域社会を守り、協同の輪を広げて暮らしの向上を目指す内容の大会宣言や、組織強化基本方針を採択しました。

質疑では、JA運営に参画する方法などが相次ぎ、女性の行動力で新たな一歩を踏み出そうとする、力強い大会となりました。



フレッシュミズ視察研修旅行



11月10日に、JA上川中央フレッシュミズでは両地区の交流を兼ねて、帯広へ視察研修旅行に行ってきました。
午前中は、帯広駅前を中心にスイーツ店めぐりを行いました。
午後からは、ばんえい競馬場でバックヤードツアーに参加し、普段関係者以外に入れない競馬場の裏側を案内してもらい、間近でばん馬を見学する事ができました。その後、馬券の買い方を説明してもらい、初めてばんえい競馬を楽しみました。見事、的中させた部員が1名するなど、終始和やかな雰囲気の中無事に視察を終了することが出来ました。
今回は参加できなかった方も、次回はぜひ参加して交流を深めて頂きたいと思えます。





平成24年度 上川地区JA青年部大会開催



11月14日、旭川市トーヨーホテルで、上川地区JA青年部大会が開催されました。

愛別支部より4名、上川支部より3名が参加、今年度より開催された1分間CMコンクールをはじめ、「ゆめぴりかの開発経緯について」と題しての講演、担当青年部による活動実績発表が行われました。

懇親会では、アームレスリング大会が行われ、愛別支部水谷雅仁さんが準決勝へ進出しました、今回の青年部大会を通して、管内JA青年部員との交流を深める事ができました。



JA女性部共催 Aコープ満値喜市(まねきいち)

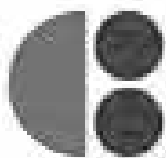


JA女性部の皆様、ご協力ありがとうございます。来年も女性のパワーで地域を一緒に元気にしましょう。

JA女性部では、特産きのこ・新米の試食販売やフリーマーケットを開催、Aコープ店でも「マグロの解体販売」・「豆の一升ます詰め放題」・「きのこ詰め放題」など各所でイベントがありました。多くのご来店を頂きました。

11月9日～10日、Aコープあいべつ店、11月15日～17日、Aコープかみかわ店で地域の方々に喜んで頂ける催事(満値喜市)をJA女性部と共催で開催しました。





コープさっぽろ主催2012 「食べる・たいせつフェスティバル」 大雪高原牛・愛別きのごPR試食販売



「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。

「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。

「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。

in 札幌
11月3日
11月3日、コープさっぽろ主催で、「食べる・たいせつフェスティバル in 札幌」が札幌市つどいむで開催され、大雪高原牛（サイコロステーキ）の試食販売PRを行いました。

「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。

in 旭川
11月11日
11月11日、コープさっぽろ主催で「食べる・たいせつフェスティバル in 旭川」が旭川地場産業振興センターで開催され、愛別きのご・大雪高原牛のPR試食販売を行いました。



第4回上川麺まつり 『溪谷・味豚』PR販売

「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。

「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。

「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。

「食べる・たいせつフェスティバル」を通じて、安心・安全な取り組みのPRを行っています。



今月の顔

いしくら ひろあき
石倉 裕晃 さん
(日東地区)

○現住所	上川町新町 312 番地
○生年月日	S52 年 6 月 26 日
○出身地	旭川市
○趣味	ドライブ・野球
○家族構成	妻



○農業をしようと思ったきっかけ

食べ物を作る仕事は、ずっと続けていけると考えたからです。

○農業をしてみて思ったこと

生き物の世話だけをしていても気づかなかったが、人の口に入るという事を考え、「安心・安全」でなければならぬし、やはり『美味しい』ということが長く続けて行くことにつながると思いました。

○本人から一言

今、『溪谷・味豚』を頑張って生産しています。
皆様、どうぞよろしくお願い致します。



祝優良賞!! 第5回ななかびーふ生産組合 肉用牛枝肉共励会

10月30日、東京食肉市場で第5回「なかなかびーふ生産組合」肉用牛枝肉共励会が開催され、(有)グリーンサポート(上川地区)が交雑種部門で見事『優良賞』に輝きました。

「なかなかびーふ生産組合」は、北海道から鹿児島まで同じ信念を持った全国の牛飼仲間が集まり設立されました。

統一飼料による全国的なブランド化推進と給与する飼料の安全性確保のため大手飼料会社(協同飼料)と提携し、専用飼料「なかなかびーふ」を開発し、安全管理を徹底した取り組みが行われています。



祝優秀一席 第2回北海道肉専用種枝肉共励会

11月2日、北海道アンガス牛振興協議会と北海道日本短角牛振興協議会主催で第2回北海道肉専用種枝肉共励会が北海道畜産六社十勝事業所(帯広市)で開催されました。

北海道肉専用種枝肉共励会は、アンガス部門・アンガス交雑部門・日本短角種部門の3部門に分かれて、各部門ごとに日本格付協会による枝肉の格付評価がされ、当JAから出品した鉢呂悟さん(愛別地区)の牛が見事にアンガス交雑部門で優秀一席に輝きました。

今後も、安全志向など消費者ニーズにあつた枝肉生産に取り組んでいきます。



こんな出来事がありました



講演会／愛別町農業青色申告会



Aコープ職場見学／愛別小学校

おかえりなさい!! 愛別川にサケ遡上

10月末日、今年も愛別町の道道比布愛別線の布引(ぬのびき)橋付近でサケの遡上が確認されました。昨年、愛別川で52年ぶりに遡上が確認され、今年も100匹を超えるサケが元気に帰ってきました。地域での稚魚放流や遡上しやすい環境整備により、戻ってきたと思われる。河口から約230kmも離れた布引橋の浅瀬で、背を出し頑張って遡上しているサケの姿を一目見ようと大勢の人が集まっています。



するーらいフ

2011年3月11日この日は日本にとって忘れることの出来ない、日付になるであろう。

東北沿岸を襲った地震と津波による人・地域・産業の喪失については、ここに示すまでもない大規模なものであった。それに加えて福島原発による被害・恐怖も、多くが語り多くがその是非を論じてはいるが、抜本的安堵感には伝わっては来ない。

ところで、今年の6月発行の単行本に目が留まり、すぐに購入しては夢中で読破した。米国在住、倉本美香著「未完の贈り物」がそれである。10年間国際線客室乗務員として働いた彼女の、長女の出産から8歳の誕生日までの、苦悩のドラマである。何故、彼女がこの本を執筆しようとしたかは、最終「2011年3月11日再生」の章に語られている。

彼女の長女の誕生日は3月11日である。彼女は目と鼻がない状態で、この世に生を受けた。妊娠中の胎児検診等では太鼓判を押してくれた日系産婦人科医師。しかし、出産が終わると、「出産おめでとう」の言葉もかけるでもなく病室から逃げるように消えていった。著者は、その産婦人科医との長い医療裁判の流れと、長女の繰り返された手術記録を時系列的に、渾身の思いで書き綴っていく。

異郷での出産、思いもよらない障害をもった子の誕生。彼女の心を、この世の不幸を一人で背負わされたような気持ちが支配していた。

当然、高額な医療費負担の工面の苦勞もあった。そして娘の手術を、安心して委ねることが出来る病院への移動も、重労働であった。

この苦悩の日々を送っている彼女のもとへも、2011年3月11日のニュースが、遙か祖国から届いた。彼女はその時、長女を含めて4人の子の母親になっていた。

日本の東北地方の事故の全容が見えてきた。当然、不幸を積み掛けるような「原発事故」のニュースも伝わって来た。そんな中、彼女は「原発事故」の影響が論じられる時に、何度か話題となる言葉が気になった。「今回の事故で漏洩した放射能はごく微量であって、ニューヨーク、東京間を往復する乗務員の方がはるかに多くの放射能を浴びている」というものだった。著者倉本は、長女が遅く育っている姿を見るにつけ、この子は、原発の恐ろしさを伝える役割を持って、生まれて来たのではと思うようになったと、結んでいる。3月11日には、このようなドラマもあった。



東北は、白い雪の降り積む長い冬である。

※このコラムは連載です。

平成24年産の米づくりを振り返って

上川農業改良普及センター

1 平成24年の水稻生育経過

(1) 育苗と苗質

融雪が遅れたため、は種作業は平年より7日程度遅れました。4月下旬の高温により出芽障害があり、再は種や苗不足を生じました。高温で苗の生育が進み、は種から25日程度で成苗化する苗も見られました。

(2) 移植～出穂期

融雪後は好天が続き、耕起・代かき作業は順調に進みました。移植期は平年より2日遅い5月25日で、移植後も好天で活着は良好でした。

6月上中旬も好天のため初期生育は良好で、茎数が多くなりました。7月中旬の冷害危険期に低温となり、出穂期は平年より2～3日以上遅れました。低温の影響により、一部で2割近い不稔の発生がありました。

(3) 登熟期間

8月中旬以降は高温で、降雨も多く登熟は順調に経過しました。

北海道農政事務所によると、上川地方は、穂数は多く一穂粒数はやや多いことから全粒数は多くなりました。気象経過は良かったものの、全粒数が多いため粒の肥大、充実はやや不良でした。作柄は、平年比106の良となりました。

2 次年度へ向けて

(1) 育苗時の高温対策

近年は気象変動が激しく、育苗期間中に極端な高温、低温となることが多くなっています。高温となった場合には、以下のことに留意しましょう。

- 出芽時は、温度は種もみの位置で測定します。25～32℃を保つように、ハウスや二重被覆を開閉して調節します。35℃以上にならないよう、シルバーポリを過信せず、こまめに温度をチェックしましょう(表1)。
- 古いシルバーは温度が上がりやすいため、3年程度使用したら更新します。
- 温度上昇が収まらない場合、シルバーポリを除去し、かん水して冷やすのも一つの方法です。シルバーを除去した場合は、種もみの乾燥に注意しましょう。
- 育苗後半の高温(25℃以上)は早期異常出穂につながります。温度が高い場合、日中の軽いかん水や寒冷紗等を利用してハウス内の温度をコントロールします。

(2) アカヒゲホソミドリカスミカメの被害対策

特にうるち米でカメムシによる斑点米被害が見られました。

- 7月上旬に、主な生息場所である畦畔等のイネ科雑草を刈り取ります。
- 薬剤散布は、出穂期とその7～10日後を基幹として行います(無人ヘリ防除)。
- 3回目以降の散布は水田内すくい取り(20回、図)で2頭、割粉率の高い「ほしのゆめ」は1頭に達した場合に実施します。

表1 イネ根の致死温度

-1℃	で約3時間
+43℃	で20～30分
+49℃	で1分

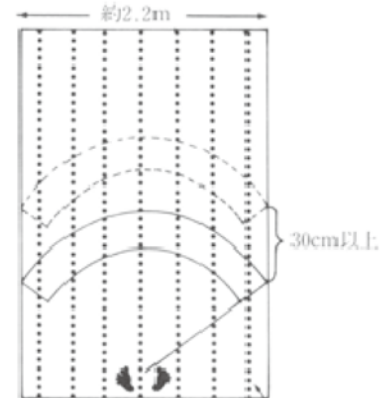


表2 追加防除の判断基準

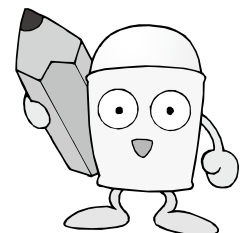
20回振りのカメムシ数	
ほしのゆめ	ほしのゆめ以外
1	2

すくい取り時期: 次回散布予定日の2～3日前

? まちがいさがし ?



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を探しましょう。





お待たせしました!!
店頭金利に上乗せ

定期貯金キャンペーン

●キャンペーン期間

平成24年11月15日(木)～12月28日(金)

●契約期間

1～2年 … 店頭表示金額 +

0.15%

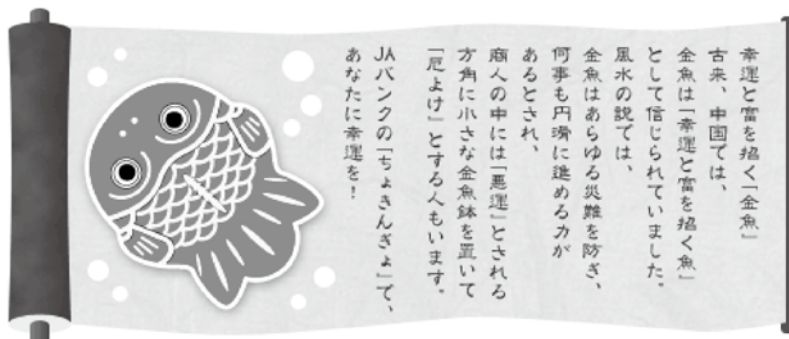
3年以上 … 店頭表示金利 +

0.20%

3年以上 … 店頭表示金利 +

0.30%

《契約条件》 ○個人のお客様に限ります。
○預入金額は10万円以上です。
○定期貯金の満期書替えは10万円以上増額で可能です。
○満期後の利率は店頭金利の扱いとなります。
○当JAでの新規取引のお客様は身分証明証をご持参ください。



●プレゼント●
走る!
ちょきんぎょトラクター
※数に限りがございます



■ご質問・ご相談がございましたら、お気軽にお電話下さい。



JA上川中央 本所：TEL 6-5312
支所：TEL 2-1111

年末・年始の営業予定のお知らせ

営業日	部署 総販 務資 材	精米所	金融・共済		給油所		A コ ー プ		
			窓 口	ATM	愛 別	上 川	あいべつ	かみかわ	あいざん
12月16日(日)	休		業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	休 業		
12月23日(日) 【天皇誕生日】	休		業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	9:00~17:00迄		休 業
12月24日(月) 【振替休日】	休		業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	9:00~17:00迄		休 業
12月25日(火)	通		常		業		務	13:00~15:00迄	
12月26日(水)	通		常		業		務	13:00~15:00迄	
12月27日(木)	通		常		業		務	休 業	
12月28日(金)	通		常		業		務	13:00~15:00迄	
12月29日(土)	休		業		8:00~18:00迄	8:00~18:30迄	9:00~18:00迄		休 業
12月30日(日)	休		業		9:00~17:00迄	8:00~18:00迄	9:00~17:00迄		休 業
12月31日(月) 【大晦日】	8:30~12:00迄	休	業		8:00~12:00迄		9:00~12:00迄	9:00~12:30迄	休 業
1月 1日(火) 【元旦】	休		業					業	
1月 2日(水)	休		業		9:00~16:00迄		休 業		
1月 3日(木)	休		業		9:00~16:00迄		休 業		
1月 4日(金)	8:30~17:00迄		9:00~17:00迄	8:45~17:00迄	9:00~17:00迄				休 業
1月 5日(土)	休		業		9:00~17:00迄		9:00~18:00迄		休 業
1月 6日(日)	休		業		9:00~17:00迄		休 業		
1月 7日(月)	通		常		業		務	休 業	
1月 8日(火)	通		常		業		務	13:00~15:00迄	

※年末土曜日のATMは休業とさせていただきますが、最寄りのセブン銀行をご利用できますので組合員の皆様のご理解・ご協力よろしくお願い致します。(土曜日の手数料…午後2時まで無料。)
なお、12月31日は全金融機関が非営業日となりますので、手数料が発生致します。

●愛ちゃん号の運行予定● 12月30日(日)~1月6日(日)まで運休。
1月 7日(月)より通常運行致します。



JAのあゆみ

11月

- 2日 食べるたいせつフェスティバルin札幌
お漬物日本一決定戦
- 3日 常勤理事研修会（～6日）（江別）
- 5日 JA保証業務担当者研修会（旭川）
内部審査（～9日）（富良野）
- 6日 JA北海道女性協議会60周年記念
・第51回JA北海道女性大会
・北海道家の光大会（～9日）（札幌）
- 9日 愛別町農業青色申告会講演会（東川）
新井組合長旭日双光章拜謁式
- 10日 フレッシュミンス視察研修会（帯広）
食べるたいせつフェスティバルin旭川
- 11日 上川地区監事協議会道外視察
（～15日）（九州・山陰）
- 12日 振興センター経営指導班会議（愛別）
内部審査（～15日）（支所）（富良野・振興）
- 13日 行政庁常例検査（～16日）
- 14日 中国研修生帰国（上川）
- 15日 全道外国人実習生受入団体協議会研修会
TPP協定を巡る情勢説明会（旭川）
- 16日 JA上川地区女性協議会フレッシュ
ミンス交流会（～17日）
- 19日 きのこ連合会役員会
企画会議
- 20日 平成25年度職員採用選考試験（筆記）
JA統一ローン研修会（旭川）
- 21日 労働保険事務組合等労働局監査
JA青年部上川支部収穫感謝祭
JA北海道大会（札幌）
- 22日 JA役員視察研修（札幌）
- 26日 営農・経済専門委員会
農家経済対策委員会
総務・金融専門委員会
- 27日 上川町農氏連盟事務研修会
第10回理事会
- 29日 平成25年度職員採用選考試験（面接）
農業経営改善認定委員会（愛別）
- 30日

第9回理事会

平成24年10月30日

■ 報告事項

1. 各委員会の報告について
2. 平成24年度JA共済コンプライアンス
点検結果について

■ 議事

1. 組合員の加入報告並びに組合員資格に
ついて
2. 組合員の相続並びに譲渡について
3. 組合員の出資減口について
4. 給与規程の一部改正について
5. 平成24年度余裕金の運用の預け入れ限
度額の変更について
6. 平成24年度馬鈴薯に係る概算払いにつ
いて
7. 長期資金の融資について

■ 追加議案

1. 出資金の譲渡について

組合員のうごき

（平成24年10月30日現在）

正組合員戸数	403戸
組合員数	2,655名
うち正組合員数	587名
うち正団体数	36団体
うち准組合員数	1,960名
うち准団体数	72団体

よろしく
お願い致します



臨時職員

畑中 みどり
生活課 上川店舗係
（11月6日付）

自己資本(出資造成)の強化にご協力、
誠にありがとうございます

日頃より、当JA事業運営にご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、第4回通常総会において、自己資本の強化を図るべく組合員の皆様に事業分量配当からの出資金増口をご依頼申し上げておりましたが、11月末時点で8,846千円の増口をしていただきました。

大変厳しい農業情勢である時ですが、出資増口にご理解頂きましたことに改めて感謝申し上げますとともに、利用者皆様のニーズに対応できるよう、役職員一同誠心誠意努力して参りますので、今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

年金友の会

3泊4日

温泉湯活のご案内

今年もカラオケやビンゴゲーム大会など多数ご用意しておりますので、会員様の参加をお待ちしております。

● 申込期日 平成25年1月9日（水）

● お問い合わせ 愛別支部 ☎6-5312

● 日 時 平成25年1月15日（火）
～1月18日（金）

● 場 所 上川町層雲峡温泉「ホテル大雪」



上川支部 ☎2-1111

● 負担金 1人 18,500円 ※詳しくは、事務局（金融共済課）までお問い合わせ下さい。

大変お世話になりました

成田 由次郎

生活課 上川店舗係

（9月30日付）